

*** 東京天文台 100 周年記念誌資料—その 3-28—掩蔽観測接眼部を装着した 65 cm 屈折望遠鏡**

東京天文台百年記念誌資料について具体的内容を記事にしているが、今回はアーカイブ室新聞第 353 号 (2010 年 6 月 21 日) の「東京天文台 100 周年記念誌作成時の資料—その 3—」に記載した、「28. 26 吋望遠鏡四つ切写真 掩蔽観測接眼部が付いている」の紹介である。この掩蔽観測接眼部については、アーカイブ室新聞第 63 号 (2008 年 9 月 18 日) に「26 インチ望遠鏡の掩蔽観測用接眼部を発見」という記事がある。写真 1 がその掩蔽観測用接眼部である。



写真 1 4 本のアイピースがついた接眼部

また、アーカイブ室新聞第 69 号 (2008 年 10 月 6 日) に「65 cm 屈折望遠鏡の主要観測装置 3 点が揃った」という記事で、その一つとしてこの掩蔽観測用接眼部について書かれている。写真 2 が 3 点揃った 65 cm 屈折望遠鏡用観測装置である。



写真 2 65 cm 屈折望遠鏡の主要観測装置 3 点

そしてアーカイブ新聞第 113 号（2009 年 1 月 8 日）には「65 cm 屈折望遠鏡に掩蔽観測用接眼部がついた写真発見」という記事がある。この写真（写真 3）と、今回記事にしている写真（写真 4）は、トリミングが違うがどうも同じネガから焼かれたものである。ということでこの記事の表題の写真は既に発見され、アーカイブ新聞の記事になっている。ならば今回のこの記事は重複するので記事にしないのが適当とも思われるが、東京天文台 100 周年記念誌資料の中にあったということで記録にとどめる記事にしておきたい。

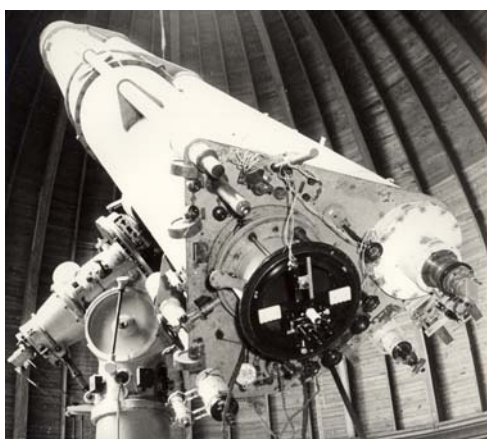


写真 3 113 号の写真

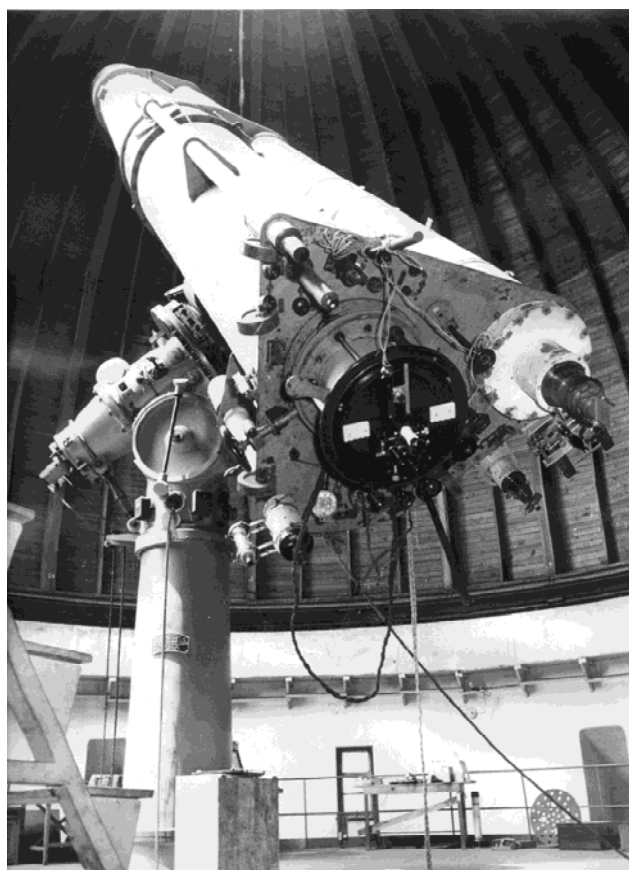


写真 4 今回の写真

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp